

ぎふ清流文化プラザ開館3周年記念・岐阜県障がい者芸術文化支援センター開所記念企画

第4回 tomoni プロジェクト展

～ともに、つくる、つたえる、かなえる～

2018 9.16(日)－11.4(日)

9:00-17:00 (最終日は15時まで) 入場無料

会場／ぎふ清流文化プラザ1F 文化芸術県民ギャラリー

同時開催／「ふれあいの家」の手作り小物、ビーズ作品などを「tomoniカフェ」にて紹介します。
(カフェ営業日時のみ)

TOKYO 2020
応援プログラム



福祉施設利用者とアーティストが
コラボレーションし、
制作から展示までを
共同で行う作品展

ふれ愛の家＋いまを まこと
ポップコーン福祉会＋豊富 春菜

記録映像
寺島 真希

題字／竹中 健裕

beyond
2020

主催／(公財) 岐阜県教育文化財団 共催／岐阜県

ぎふ清流文化プラザ
ともに、つくる、つたえる、かなえる

tomoni
GIFU PROJECT

第4回 tomoni プロジェクト展

～ともに、つくる、つたえる、かなえる～

障がいのあるなしに関わらず、多彩な方々が参加する「tomoni プロジェクト」。
4回目を迎えた今回は、社会福祉施設と県内のアーティストで制作チームを結成し、
約3ヶ月を掛けて、アート作品の制作から展示までを共同で行います。
日常生活の中に溶け込み、互いに刺激し合いながら、
「ともに、つくる、つたえる、かなえる」。その楽しさをお伝えする機会となります。



池田町社会福祉協議会ふれ愛の家（池田町）

池田町にある障害福祉サービス事業所。岐阜県美術館の企画参加や、月1回創作活動を行い、町内の福祉関連冊子の表紙等にイラストを提供している。また、音楽やダンスを融合したパフォーマンスを各所で行い、障がいがないとできない事にスポットを当て続けている。



いまを まこと（アーティスト）

1976年 岐阜市生まれ。
2001年 愛知県立芸術大学彫刻科卒業後、次第に各種打楽器演奏が活動の中心となる。その時機の中で自分が閃き得意とする感覚と技術を生かす手法は、表現活動の区分から生活所作に至るまで隔たりがない。現在、竹楽器自作自演「竹竹バンブー隊」副隊長、「ふれ愛の家」美術講師など。



社会福祉法人ポップコーン福祉会（岐阜市）

岐阜市中西郷にある障害福祉サービス事業所（生活介護事業）。週2回の創造活動の中で、それぞれの仲間の特性に合わせた絵画やモノづくりなどを行っている。今回の企画では、3グループの中の1グループが中心となり参加。



豊田 春菜（美術作家）

日常的な事物や風景の写真をもとに、樹脂、絵の具、鉛筆等様々な物質でなぞり、置き換える手法によって絵画を制作。触覚的な違和感を持ち込むことにより、普段意識されることのない色や形、質感などの有り様と出会い直すことを試みている。近年、障がいのある方の創作活動のサポートも行。個展、グループ展多数

私たち、出会い、ともに、つくります。



寺島 真希（映像作家）

ファッション・ダンスイベントの映像演出、アーティスト撮影や映画、アニメーション制作を行っている。「ボールペンから生まれるノスタルジー」、「dancado」、「ラララさめのくにアニメーション」など。

＊両グループの制作過程を記録した映像作品出版

ぎふ清流文化プラザ

ともに、つくる、つたえる、かなえる

お問い合わせ

公益財団法人 岐阜県教育文化財団
岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ1F
〒502-0841

TEL: 058-233-5377 FAX: 058-233-5811

<http://www.seiryu-plaza.jp/>

✉ gecf@g-kyoubun.or.jp

受付時間: 平日9:00～17:15

〔駐車場のご案内〕

ぎふ清流文化プラザ駐車場（136台）

駐車料金／3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円

・駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

〔公共交通機関のご案内〕

岐阜バス

JR岐阜駅10番のりば または 名鉄岐阜（バスターミナル）Cのりば

〔三田洞線〕市市民会館／長良川国際会議場 方面行き

「K49 城田寺団地」、「K50 長良八代公園前」、「K55 栗野西5丁目」

にて約20分。バス停「メモリアル正門前」下車 徒歩1分。

